

### 39.明神ヶ岳（神奈川県西部 標高 1169m）

ここは一般の探鳥地とは違って山登りをしながらの探鳥となります。その為には通常の探鳥会とは違った準備が必要になります。

小さいアクシデントでも山岳上では平地とは違う大きなハンディがあることを肝に銘じて、心と体の準備及び装備や食料の備えはしっかり行いましょう。水場はありますが、年や季節によって渴水していることがあります。水は必ず必要分持っていきましょう。天候も変わりやすく、晴れていても必ず雨具の携帯は必要ですし、もしものことを想定して、懐中電灯も忘れないことです。望遠鏡は荷物になりますので双眼鏡のみで、さあ出発です。

小田原から大雄山線で行く方法では、大雄山線の終点、大雄山駅（関本）よりバスに乗車、大雄山最乗寺（終点）で下車します。もう一つの行き方は、小田急線新松田駅よりバスにて関本まで行き（約 20 分）関本で最乗寺行きのバスに乗替える方法があります。

まず駅前の広場で空を眺めてみましょう。腰が煉瓦色のコシアカツバメが飛翔しています。近くの建物に巣があります、特徴のある巣を見つけましょう。それと、囀りが周辺から聞こえてきます、主を探してみましょう。イソヒヨドリを見つけることが出来ます。

バスは、関本を出ると仁王門をくぐり杉の巨木の参道を走ります。初夏はシャガの花

が、そして梅雨に入るとアジサイが美しく迎えてくれます。最乗寺でバスを降りると、杉の巨木に囲まれてひんやりとした靈氣を感じます。木立からはヒガラやオオルリの声が聞こえてきます。冬はキクイタダキの姿が観察できます。脇の谷川からのキセキレイの囀りを聞きながら境内に入ると、まずイカルの声が聞こえてきます。何処にいるか探してみましょう。ここでは、他にカワラヒワやウグイス、冬はアオジを観察します。

山道に入り、急な坂を登りきり少し平坦な道にさしかかると、左からはコジュケイ、ヤブサメの声、前方にはキビタキの姿を観察できます。林道を横切り広葉樹林帯に入ると、ホトトギス、カッコウの声、見晴小屋ではエナガ、シジュウカラ、ヤマガラなどを観察し、広々とした草原の尾根に出ます。

ここは昔、リフトがあったところで現在は錆びた鉄塔だけ残っています。遠くからオオルリ、クロツグミの声が聞こえ、近く



さあ、出発（最乗寺）

コースタイム 5 時間

最乗寺～神明水～明神ヶ岳～宮城野分岐～宮城野

地形図：1:25,000 関本、箱根 案内図：箱根（昭文社）

#### 季節

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

の梢ではヒガラ、ホオジロなどを観察できます。神明水の水場を通り過ぎ、ふたたび原生樹林帯に入ります。

センダイムシクイやコガラ、明神水の水場に来るとミソサザイ、コマドリの声、右の林からはマミジロ、ルリビタキの声が聞こえてきます。ここまで来ると頂上も直ぐです。昼食は山頂でイワツバメやワシタカ類を探しながら摂りましょう。指呼の間に箱根の主峰駒ヶ岳や神山、そして遠くに雄大な富士の山が眺められ、山岳探鳥会の醍醐味を満喫できます。

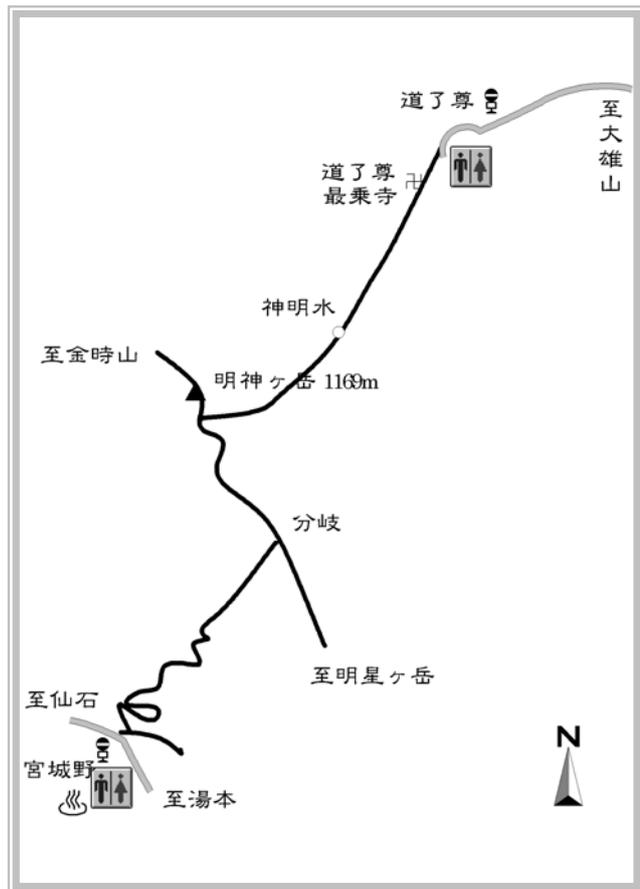
帰路は直接宮城野に降ります。ここで靴のひもを少しきつめに締め直し、足腰に自信のない方は杖を使い慎重に下りましょう。稜線上から鞍部まではヤマガラ、ウグイス、コルリの声を聞きながら歩きます。広葉樹林帯に入るとアオゲラ、カケスなど、遠くにアオバトの声を聞きながら小一時間で宮城野の集落に着きます。

ここには宮城野温泉会館、勘太郎の湯などの温泉があり、アフターバードウォッチングに一風呂浴びるのも一考でしょう。宮城野からはバスの本数も多く小田原や湯本に出る

ことが出来ます。トイレは、登山口の最乗寺と下山口の宮城野にあります。

季節として最も良いのは夏鳥の揃う5月の中旬頃から7月初旬までで、7月中旬、8月、9月中旬は暑くて不向きです。冬場は雪もあり一般的ではありませんし鳥の数も少ないようです。

（小林 力）



観察できた鳥 1995年より2000年まで

ハイタカ・ノスリ・トビ・コジュケイ・キジバト・アオバト・カッコウ・ツツドリ・ホトトギス・ヒメアマツバメ・コシアカツバメ・アマツバメ・イワツバメ・ツバメ・コゲラ・キセキレイ・セグロセキレイ・ヒヨドリ・モズ・ミソサザイ・コマドリ・コルリ・ルリビタキ・ジョウビタキ・イソヒヨドリ・マミジロ・クロツグミ・ツグミ・ヤブサメ・ウグイス・センダイムシクイ・キビタキ・オオルリ・エナガ・コガラ・ヒガラ・ヤマガラ・シジュウカラ・メジロ・ホオジロ・カシラダカ・アオジ・カワラヒワ・マヒワ・イカル・スズメ・カケス・ハシボソガラス・ハシブトガラス

あし

- ・行き 大雄山線大雄山駅下車 関本バス停 箱根登山鉄道バス 最乗寺行き 終点下車
- ・帰り 宮城野バス停 箱根登山鉄道バス 小田原行き
- ・交通機関問い合わせ先：ページ 117 参照